

パスワードの設定について

埼玉県教育委員会

インターネットを使っていると、パスワードの設定を求められることがあります。パスワードはインターネット上のサービスを使う上で、本人であることを証明するための重要な情報です。覚えやすいようにと、安いなパスワードを設定してしまいがちですが、そうしたパスワードを使っていると、他人から推測されてしまうことがあります。

こんなパスワードは推測されやすい

他人から推測されやすいパスワードには、どのようなものがあるのでしょうか。
以下にいくつか例を紹介します。

推測されやすいパスワード

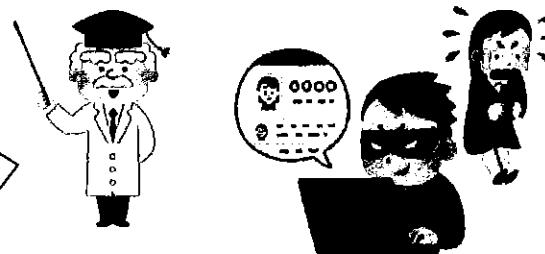
- ・名前や生年月日、住所、学校名など、個人に関するもの
- ・6文字以下も短いもの
- ・連番や連続の英数字 (9999、123456、abcde)
- ・パソコンのキーボードの配列の一部 (qwerty、zxcvbn)
- ・簡単な単語のみを使ったもの (password、apple)



パスワードを推測されると……

アカウントを乗っ取られ、自分になりますされて、いたずら目的に不適切な投稿をされたり、詐欺を目的に友だちや家族にメッセージを送られたりすることがあります。

複数のサービスで同じパスワードを使っていると、どれかひとつのサービスのアカウントを乗っ取られると、他のサービスのアカウントも乗っ取られ、被害が大きくなってしまうことがあります。



他人から推測されにくいパスワードを設定しましょう

以下のようないくつかのルールに従ってパスワードを設定すると、他人から推測される危険性を減らすことができます。

- ・個人に関する情報は入れないようにする
- ・8文字以上の長いものにする
- ・大小の英字と数字、記号を組み合わせる

何種類もパスワードを覚えられない、という人は、右の作り方の例を参考にしてください。



作り方の例

1. 左のルールを守って、ひとつパスワードを作ります。
(6g3H/aw1)
2. 各サービス名の1番最初の文字を抜き出します。
(「Game site」→「G」)
3. 1で作ったものに2の文字を入れ込みます。 (G6g3H/aw1)

他人から推測されにくいパスワードを自分で工夫して設定し、複数のサービスで同じパスワードを使いまわさないように気をつけましょう。